

LAURUS ゴールデンウィークの大会結果

2023年のゴールデンウィーク期間中、春のグランプリ大会2つを含む3つの大会に選手たちが出場しました。

4月29日(土)に広島県で開催された第57回 織田幹雄記念国際陸上競技大会には、小井戸涼選手が出場。雨の中のレースとなりましたが、集団の中で我慢を重ねて最後まで集中力を切らさず、しっかりと15分台で走り切りました。

5月4日(木)の第34回ゴールデンゲームズinのべおかには佐々木瑠衣選手が出場。4月に足の痛みで走れない時期があり、万全の状態ではありませんでしたが、レースへ挑戦することを選び、しっかりと今後に繋がる走りを見せてくれました。

5月6日(土)に開催された第305回 日体大長距離競技会に出場したのは、池田千晴選手と佐々木芽衣選手。この日は、風速10メートルの強風に力を削がれるタフな気象条件でのレースでしたが、最後まで精一杯走り切りました。

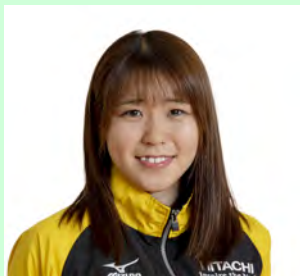


4/29 (土)

日本グランプリシリーズ グレード1

広島県・広島広域公園陸上競技場

第57回織田幹雄記念国際陸上競技大会



小井戸涼選手 5000mA **15位** 15分58秒08

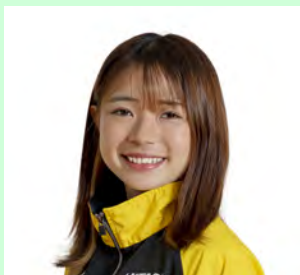
天候が悪い中にもかかわらず現地で応援下さった方々、
またライブ配信で応援いただいた方々、本当にありがとうございました。
4/23に出場した3000mに続いて、5000mとしては今シーズンの初レースで
15分台のタイムにまとめて走れたことは良かったのですが、
まだ自信を持てる練習ができていなかった分、レースの中盤で躊躇してしまった部分がありました。
その部分はこれからの課題として、次のレースに向けてしっかりと修正をしていきたいと思ひます。
怪我に気をつけながら、皆さまからの応援に応えられる走りができるように、これからも精一杯頑張ります！

5/4 (木)

日本グランプリシリーズ 延岡大会

宮崎県・延岡市西階陸上競技場

第34回ゴールデンゲームズin のべおか



佐々木瑠衣選手 5000m2組 **5位** 16分08秒62

故障明け間もない中ではありましたが、練習の一環として出場しました。
とても良い条件の中で走ることができる貴重なレースだったので、
しっかりと次に繋げるためにも自分の目標としているタイムに挑戦する気持ちで走りました。
足の痛みで走れなかった期間が影響して、後半は少し失速してしまいましたが、途中の3000mをいつものレースよりも
速いタイムで通過することができ、今後に向けて大きなプラスとなる挑戦ができたと思ひます。
今回の経験を生かして、記録を狙うべき時にしっかりと結果を出せるように、
目標と現状を照らし合わせながら日々練習を積み重ねていきます。応援ありがとうございました。

5/6 (土)

神奈川県・日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場

第305回日本体育大学長距離競技会



池田千晴選手 5000m2組 **5位** 16分28秒98

今回のレースは3月のマラソンから立ち上げる段階で、約1年8か月ぶりに出場したトラックレースでした。
強い風が吹く、厳しいレースコンディションの為にタイムは伸びませんでしたが、
悪条件の中で走るレースだからこそ得られるものがあると前向きに走れたと思ひます。
私自身、スピードの対応力が課題点なので、目標のMGCに向けて克服できるように取り組んでいきます。
今年度、実業団12年目の遅咲きの花ではありますが、
30歳の今年、HITACHIのベテラン選手としてまだまだこれから力強く大きな花を咲かせていきます！



佐々木芽衣選手 5000m2組 **9位** 16分58秒66

今回は風がとても強い中でのレースでしたが、
何か一つでも前回のレースよりプラスにできることを掴もうという気持ちで臨みました。
結果としては、3000mまでも粘り切れずに後半は失速してしまいましたが、
チャレンジする気持ちは今後も大切にしていきます。
トラックレースのシーズンに入ってから思うように走れず、悔しいレースが続いていますが、自分の現状を受け止めて、
最大の目標である駅伝に向けて1日1日努力を積み重ねていきたいと思ひます。応援よろしくお願ひします！

応援ありがとう
ございました

日立女子陸上競技部事務局

